

# 歴史の散歩 (3)



## 電話

私たちの生活に欠くことができなくなった電話は、明治二十三年十二月十六日東京と横浜間で開始されました。

光町ではいつ頃から入ったのでしょうか。

東陽郵便局文書の中に、大正二年九月十五日付の東陽村長権名熊治郎氏から東陽郵便局長権名幸之助氏に宛た請願書上依頼の控によると「横芝停車場を經由して東京への米の輸出、生繭の輸出も年々増加し、肥料の買入も増加するなど東京との商業上の関係が頻繁になり、すでにある電信では商機を逸するし、電話をかけるには横芝郵便局まで行かなければならない。迅速と機敏を要する商取引上不便であるから村議会の議決書を添えて請願する」とあります。

これにより横芝局に市外交換機を設置し大正七年十一月十六日開通式が行われました。

木戸局では、昭和十一年九月か

ら、日吉局では、昭和十六年六月から電話交換業務を開始しました。電話需要の増加により昭和四三年九月横芝電報電話局が開設され磁石式電話からダイヤル化されました。しかし、同じ町内で日吉から東陽、東陽から白浜へ電話を

するのに市外料金が徴収され、また日吉局、木戸局のダイヤル化の要望により、昭和四十九年十一月には光北局、光南局の交換局が設置され、町内全域がダイヤル化されました。

ダイヤル化に伴い日吉局、木戸局の交換業務が廃止されました。

本年六月末の普通電話加入数は二、八三九台です。



## ほめる

### 口先だけでは

### 逆効果

「叱るより、ほめよ」とよくいいますが、確かにその通りで、ほめられると子供はうれしいものです。ここに、しつけの大切なポイントがあります。

しかし、ほめ上手な母親になることは、なかなかむずかしいようです。母と子のコミュニケーションを考える上で上手なほめ方とはどんなほめ方をいうのでしょうか。

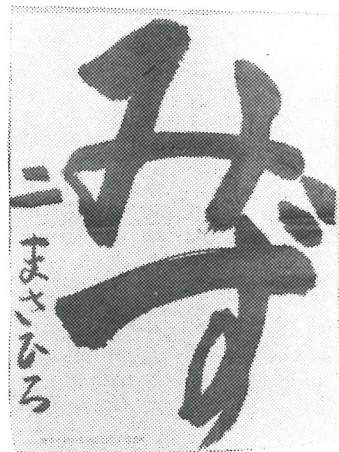
まず大事なことは、子供がよいことをしたり、なにかを成しとげたりしたときは、その時その場でほめてやることです。時間がたつてからでは、せつかくのほめ言葉も効果は半減します。

子供は、自分の行動なり言動の

正しさを認められたことに喜びを感じ、さらにやる気を出すようになるでしょう。

といて、ほめすぎると感心しません。「えらいわね、さすがお母さんの子ね」などと、口ぐせのように言っているお母さんがいますが、子供にしてみれば「耳だけ」になったほめ言葉からは何の感動も受けません。安っぽいほめ方は、つつしみたいもので

# 水道週間・入選作品発表



議長賞 加瀬 真弘

同じほめるのなら、誠実な態度で心の底からほめてやってください。どの程度ほめてくれているのか——子供は敏感に親の気持ちを感じとっています。

子供は、いつも親から愛されたい、認められたいと、無意識のうちにもそう願っています。子供ならだれしも、よい子になりたいと思っっているのです。

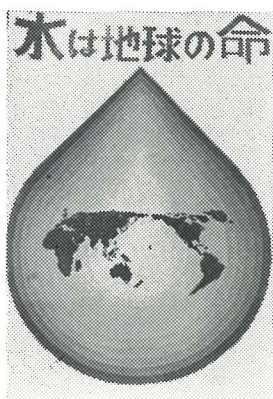
親と子の心が通い合うほめ方、ほめ言葉は親と子の大切な「会話」の一つです。

八匠水道企業団では、水道週間（六月一日～七日）行事の一環として管内各小中学生から習字、図画を募集した所、八五〇点にのぼる多数の作品が応募されました。

当町からは、三六〇点の応募があり次のよい子が入選しました。

〈習字の部〉  
小学校低学年  
議長賞 加瀬 真弘 南条小二年  
小学校高学年  
佳作 権名 隆行 東陽小四年

〈図画の部〉  
企業長賞 石毛 芳枝 光中三年  
佳作 林 裕美 光中一年  
佳作 加瀬友美子 光中一年  
佳作 伊藤 聡子 光中二年



企業長賞 石毛 芳枝

## 夏休み

### 規則正しい生活をしよう